

第 8 回勉強会課題

学籍番号:EP20014 氏名:今井孝洋

1 ハイパーパラメータの探索

1.1 探索結果

チャンネルサイズの探索結果を図 1 に、隠れ層の数の探索結果を図 2 に、学習率の探索結果を図 3 に示す。図 1, 図 2, 図 3 よりチャンネルサイズは 48, 学習率は 0.01 が最適となり、隠れ層の数はエポック 10 では明確な差がないことが確認できる。

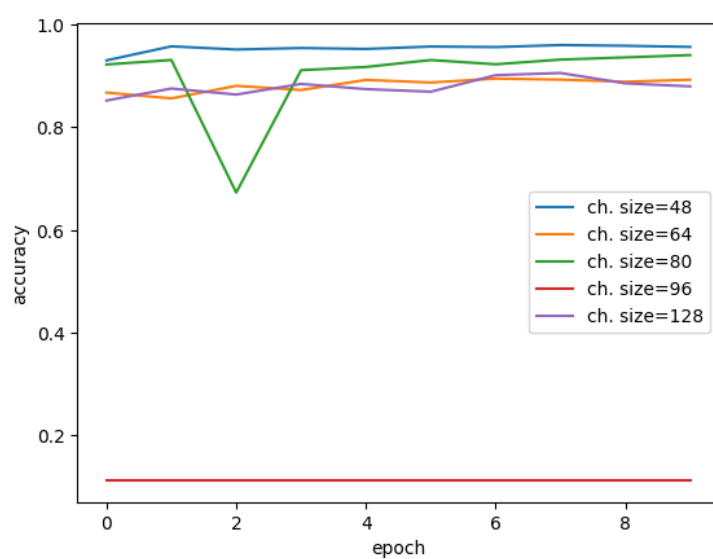


図 1：チャンネルサイズの探索結果

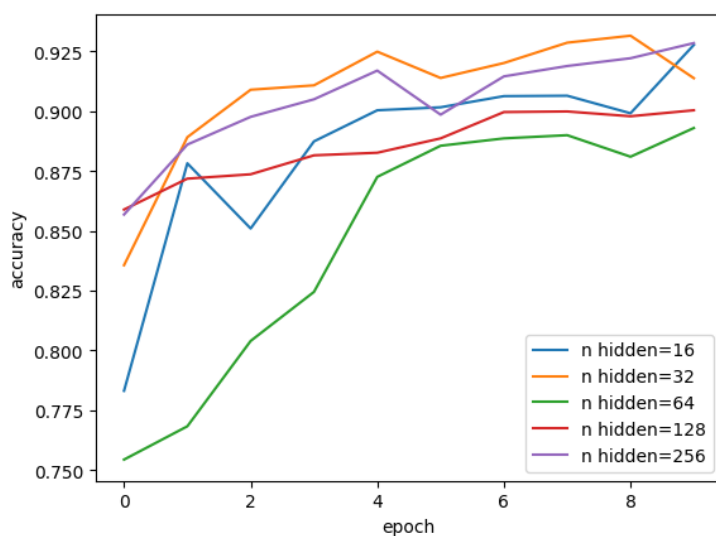


図 2：隠れ層の数の探索結果

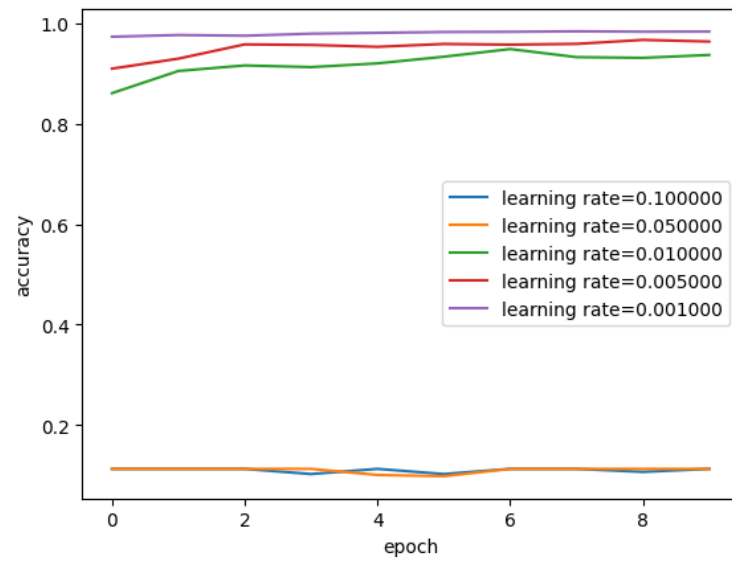


図 3：学習率の探索結果